FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2015 月刊　11月号　第299号

平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会

第36回 救護施設慈翠舘文化祭

第36回慈翠舘文化祭

11月3日、救護施設慈翠舘の36回文化祭が開催されました。当日の朝まで雨が降っていましたが、開催前には暑いくらいの日和となりました。

会場には、利用者のご家族、養護老人ホーム滴翠苑、特別養護老人ホーム明翠苑の方々、日頃からお世話になっている取引業者の方等多くの方が来館し、利用者の作品を鑑賞していました。

また、今年のアトラクションは筑波よさこい連の方々で、「よさこいソーラン」を踊って頂きました。音楽に合わせてリズミカルに踊る姿は大迫力でした。利用者の皆さんも一緒に鳴子を鳴らして楽しんでいました。

11月12日には、滴翠苑で第40回文化祭が開催されました。滴翠会の益々の文化の発展を目指していきたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

●養護老人ホーム
滴翠苑（てきすいえん）だより
かすみがうら市横堀四五一―五
TEL　〇二九九―五九―三六三一

観　　劇

遠　足

10月22日、秋の遠足でつくば市に観劇に行きました。17名の方が参加されました。

劇場に到着するとまずは食事と買い物をしてその後観劇をしました。観劇はお芝居と舞踊ショーの2部構成になっていました。お芝居は迫力のある演技で皆さん見入っていました。舞踊ショーは、華やかなライトの中テンポ良く場面が変わり、歌の途中で合いの手を入れ大変盛り上がりました。とても人気のある観劇のようでその日は満員御礼でした。利用者からも「とても綺麗だった。」「食事も美味しくて良かった。また行きたい」との声を聞くことができました。

最後は、座長さんも含めた一座の人達が声を掛けながら握手をして見送ってくれました。

感染症対策

11月から2月頃にかけて感染症（インフルエンザ・ノロウイルス等）に気をつけて対策をとっていきます。

対策として利用者・職員常時マスクの着用、起床時のイソジンでのうがい、加湿器の設置、通院後の手洗いうがい等を行っています。また、インフルエンザの予防として10月に利用者・職員全員が予防接種を実施しました。それでも感染症にかかってしまったら、他の利用者に感染しないように部屋を隔離して、ウイルスを最小限におさえるように努力していきます。罹患者には部屋を別にした事で、充分に休息をとって頂き早期の回復に努めていきます。

この時期は、外出・外泊・面会を状況によっては控えさせてもらう事がありますので、希望される方は事前に滴翠苑にご連絡下さい。ご協力よろしくお願いします。

体　験　教　室

陶芸の会

滴翠苑の利用者10名は9月中頃に、素焼きの器に絵付けをするため笠間にある工房へ出掛けました。

笠間は江戸時代より陶器を焼いてきた窯業産地です。関東地方では益子と並ぶ大きな産地でもあります。

日常生活において絵を描く機会はあまりありませんが、飾り皿や湯呑み等気に入った器に陶芸用のクレヨンを使い皆さん想い想いの絵を描いていました。体験教室の先生から絵付けの方法を学び、真剣な顔で色を染めている皆さんの姿はさながら学生時代の図画工作の授業のようでした。

絵付けを終えた器が作品として仕上がるのは約五十日後になります。十一月の滴翠苑の文化祭に展示されるのを皆さん心待ちにされているようで、とても良い思い出となりました。

傾聴ボランティア

10月18日、傾聴ボランティアの「まごころ」の皆様6名が来苑しました。

傾聴ボランティアは年に2回あり、利用者と会話をしたり一緒に物を作ったりしてコミュニケーションを取って頂いています。今回は文化祭が近いということで展示する貼り絵を一緒に作って頂きました。たくさんの方が参加して完成した作品は、文化祭の時に展示させてもらいました。

毎回、ボランティアの方がお見えになるのを皆さん楽しみにしているようで今回も楽しい時を過ごせました。

✤11月の行事

出張ショッピング	11月5日
文化祭	11月12日
お誕生会	11月27日

●救護施設
慈翠舘だより
石岡市半の木一一一四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

ホテルでの夕食

東京・伊豆一泊旅行

9月28日、29日に東京・伊豆方面へ一泊旅行に行きました。

一日目は、東京スカイツリーの展望デッキに登りました。天気にも恵まれ利用者の皆さんも「こんな高い所に来たのは初めて」「すごい景色だ」「建物や人がアリのように見える」などと興奮ぎみに話されていました。また、床がガラス張りになっている所に乗られた方は、「一生の思い出になった」と話されていました。その後は、戦後七十周年という事で靖国神社を参拝して皇居外苑で昼食をとりました。

そこから、伊豆修善寺の旅館に泊まり温泉につかり豪華な食事を頂きました。

二日目は、駿河湾を遊覧するフェリーに乗りました。船の甲板に出て海を眺めると皆さん「最高の気分」で晴れやかな顔をされていました。とても楽しい時間が過ごせた様でした。

全国救護施設研究協議大会

10月8日から二日間の日程で北海道札幌市にて第39回全国救護施設研究協議大会が行われました。大会には全国から五百名以上の職員が参加し今回のテーマ「救護施設が取り組むこれからの生活困窮者支援を展望する」を基に基調報告を受け行政説明では生活保護の現況や生活保護基準について学びました。

分科会では個別支援についての事例報告や、地域移行事業についての取り組みに関しての発表がありました。その後行ったグループ討議を通してこれから必要とされる支援を考える事ができました。

最後の懇親会は、サッポロビール園で行われ、食べ放題のジンギスカンを頂きながら、他施設の職員と交流を深め有意義に過ごすことができました。この経験を今後の支援に活かしていきたいと思います。

ボウリング場にて

運動クラブ外出

10月8日、運動クラブによるボウリング大会が開催されました。毎年行われるこの外出行事は、大型バスに乗って市内のボウリング場へ向かい20名以上の方が参加されるイベントとなっています。皆さんとてもやる気のある表情でした。

ボウリング場内へ入り、いくつかのグループに分かれてゲームが始まりました。慣れた感じで重いボールを力強く振り抜く方もいれば両手で持って台に置き勢いよくボールを押す方もいて、一人ひとり個性的な投げ方で楽しく過ごしました。

大会が終わり、力を出し切ったのか少々疲れ気味の方もいましたが、皆満足な表情をされていました。来年もまた是非参加して下さいね。

新任職員紹介

ケアワーカー　齋藤　和志（平成27年10月採用）

この度、10月より勤務させて頂く事になりました。齋藤と申します。

福祉関係の職場は今回が初めてで、同じ仕事をしている母からの勧めもあり、チャレンジしようと思いました。

初めは何も分からず不安だったのですが、先輩方の優しく丁寧なご指導により、次第に利用者の方とも楽しく過ごせるようになってきました。

皆様の期待に応えられるよう、もっと早く仕事に慣れて、一生懸命頑張らせて頂きます。これからも、会社や仕事の事で色々とお聞きする事があるかと思いますので、よろしくご指導下さい。

職員研修・会議

全国救護施設研究協議大会　10月8日～9日

リスクマネジメント研修　10月15日・16日

茨城県救護施設職員交換研修　10月29日

11月の行事

文化祭　11月3日

●特別養護老人ホーム

明翠苑（めいすいえん）だより

石岡市半の木一一四八一一一
TEL〇二九九一二三一九六二〇

消　火　訓　練

総合防災訓練

10月22日、明翠苑・華翠会舘合同の総合防災訓練を行いました。

毎月避難訓練を行っていますが総合防災訓練では石岡市消防署・防災設備メンテナンス業者の方々立ち会いのもと避難訓練・通報訓練・消火器・屋内消火栓を使った職員の実戦的な消火訓練を行いました。

当日は、「華翠会舘前の森林より火災が発生し、初期消火するも燃え広がってしまった」という設定で避難訓練・通報訓練を行いました。毎月避難訓練を行っているかいもあり利用者をスムーズに避難場所へ誘導することができました。消火訓練では消火器と屋内消火栓を実際に使って火を消しました。

消火訓練を見学された利用者からは火が上手く消せた際「上手くできたね」など職員に拍手をして下さいました。

今後も、災害など起きたときスムーズに避難が出来るよう職員一同訓練してまいります。

いも煮会

10月15日、いも煮会が行われました。今年は、昼食にいも煮汁を召し上がって頂き秋の味覚を味わいました。

また、昼食前に各グループの食堂で余興のお囃子を慈翠舘舘長と職員の息子さんに披露して頂きました。

利用者からは、「お囃子を見ることができて嬉しい」「いも煮汁が美味しかった」などの声が聞かれひと時の時間を過ごされました。

面会の方へ

11月に入り、インフルエンザなどの感染症が流行する季節となりました。

面会の際には、入口で手指消毒をし、備えつけの体温計で検温していただき、マスクを着用して面会してくださいますようお願い申し上げます。

ふぁみりー通信

10月の出来事

10月１日　「滴翠会秋季運動会」が行われ、爽やかな天候のもと皆さん気持ちよく体を動かしました。

10月13日　ふらんす亭喫茶を実施し一番人気は、トースト＆コーヒーでした。

10月15日　いも煮会が行われ、昼食にいも煮汁を召し上がって頂きました。そして余興のお囃子を見て楽しまれました。

10月22日　「総合防災訓練」が実施され、通報訓練・避難訓練・消火訓練が行われました。

10月25日　「十三夜」ということですすきやお団子が供えられ秋の雰囲気を味わいました。

10月27日　ふらんす亭食事を行い、中華丼セット、ブリの照り焼き定食、味噌ラーメンセット、パングラタンセットの中から選んで召し上がって頂きました。一番人気は、中華丼セットでした。

明翠苑ニュース

（10月分）

面　会	101件	延138名来苑
外　出	１件	外泊０件
ショートステイ	８名	延112日利用
ボランティア		
売店ボランティア	１名２日来苑	
お囃子ボランティア	２名１日来苑	
研　修		
クレーム対応力強化研修	10月１・２日	
リスクマネジメント研修	10月15・16日	
茨城県介護支援専門員研修	10月20・26・27日	

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

秋といえば……

利用者の方々が、昔の貴重な出来事などをお話ししてくれましたので順次紹介したいと思います。

今回は「秋といえば……」について紹介します。秋というと「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」などが思い浮かびますが利用者の方々からは、昔の秋といえば「町民運動会」「稲刈り」「お庚申様（こうしんさま）」などが思い浮かぶとお話してくださいました。「町民運動会」は町の地区毎に集まって運動会を行い、１位には、帳面（ノート）やえんぴつセットが頂けたとお聞きしました。「お庚申様」は、その年の農作の出来高を祝いみんなで集まり食事をしながら祝ったそうです。「稲刈り」は現在温暖化の影響もあり９月に行っている所が多く見られますが、昔は必ず10月か11月に行っていたそうです。

貴重なお話しを利用者の方々から聞けることはすごくありがたく、職員一同利用者様が生活してきた雰囲気づくりや行事などの参考にしていきたいと思っております。

●デイサービスセンター

華翠会館だより

石岡市半の木一一四八〇
TEL〇二九九―二三―八二〇〇

愛宕山へドライブ

デイサービス日誌　10月1日（木）

利用者　4名（男0名　女4名）
送　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　御飯、鶏ささみの緑焼き
高野豆腐の含め煮
ほうれん草のごま和え
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操
レクリェーション　秋季運動会

秋の日差しの中、滴翠会秋季運動会が行なわれました。魚つり競争・パン食い競争・紅白玉入れ・くす玉割り等、たくさんの競技へ参加し、皆さん楽しまれていました。応援にも力が入り、赤組が勝ち、万歳三唱で終了しました。賞品を頂き、家族へのお土産話が出来たと思います。お疲れ様でした。

デイサービス日誌　10月17日（土）

利用者　12名（男2名　女10名）
送　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　チキンライス
きのこのクリームスープ
レタスとツナのサラダ
りんごゼリー
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操
レクリェーション　ボール送りゲーム

朝・晩と寒くなって来ました。今日は雨が降り11月下旬の気候との事、皆さん十分注意して下さい。ディの利用者さんでインフルエンザ予防接種を希望された方は、本日受けられました。風邪は万病の元です。ひかない様に気をつけて過ごしましょう。

デイサービス日誌　10月20日（火）

利用者　9名（男1名　女8名）
送　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　しぐれ丼、れんこんスープ
みぞれフルーツ、朝鮮漬け
機能訓練　嚥下体操
レクリェーション　ドライブ、軽食

午後からドライブ＆軽食を計画し、岩間の愛宕山と鹿の子のレストランに行って来ました。天気にも恵まれ、愛宕山山頂は紅葉には早かったが秋の風景を肌で感じ、皆さんとても喜ばれていました。軽食も広い店内で落ち着いた雰囲気の中でのおやつタイムは格別の様で満足していました。

文芸コーナー　短歌

思い出を　つたなき歌に　記さんと
老いたる指に　筆を託せり

人々の　情を受けて　嬉しくも
九十余年の　秋を迎える

憂きことは　数々あれど　送迎の
バスにゆられて　心さわやか

華翠会館利用者　小島せん

明翠苑居宅介護支援センターだより

石岡市半の木一一四八一一一
TEL〇二九九―二三―九六三四

目からうろこのオムツ交換

オムツ交換の時、当て方がずれていたために漏れてしまいズボンまで交換するはめになったり、ずれていることに気づいて直そうとして破いてしまった経験はありませんか？

介護市場の拡大により、紙オムツの品質も格段に向上しました。以前の紙オムツといえばフラットな形状で通気性がないため蒸れやすく、オムツかぶれのできる人も多かった記憶がありますが、今の紙オムツは違います。吸水性や通気性がよくなり漏れてもさらさらして不快感がなく、においを抑える効果のあるものも出ています。更に漏れを抑えるギャザーまでついています。しかしギャザーがあれば漏れが防げるというわけではなく、大事なポイントがいくつかあるそうなのです。

先日オムツ交換の講習会を見学させていただく機会があり、自分なりにまとめてみました。

①オムツのサイズは体に合ったものを選ぶ。大は小を兼ねません。漏れるだけでメリットなしです。

②オムツには中心に線がついているのでしっかり中心を合わせるようにします。

③パットはオムツのギャザーの内側にきちんと入れます。

④洗浄や清拭をする時、自分で寝返りできずベッド柵にもつかまれない人の場合は、向き合って抱きかかえるようにして背中を二の腕で支えるようにすれば両手が使えます。

⑤排便のパターンがわかる場合、便が出そうな時はお尻周りにゆとりを持たせるようにします。排尿だけのときは隙間のないようにパットを当てます。

⑥手前側のベッド柵は外して行う方がじゃまにならずに作業ができるので介護者の腰にかかる負担が軽減します。

⑦股ぐりはきつくない程度にオムツを引っ張り、下のテープをきっちり止めてから上のテープを止めるようにします。

このほかにもコツはあると思いますが、後始末を楽にするためにも基本をしっかり身につけることは大切だと思います。また、いくら吸収がいいからといって何時間も放置せず定期的に交換したいものです。せっかくのいいオムツで不快な思いをするのでは本末転倒ですからね。

ケアマネジャー　井川　由美子

私のMENU（メニュー）

☆かにの具だくさんピラフ

（1人分 エネルギー545kcal　塩分1.2g）

カニのタウリンに、ピーマンをはじめとする野菜類の食物繊維、不足するビタミン類を補強したメニューです。

●材　料（2人分）

カニ 100g／玉ねぎ ½個／緑・赤・黄ピーマン 各½個
マッシュルーム 6個／スライスアーモンド 大さじ3／サラダ油 大さじ1
バター 小さじ1／ご飯 300g／塩 2.4g／こしょう 少々

●作り方

①カニの身はほぐしておく。玉ねぎ、緑・赤・黄ピーマンは粗みじん切りにする。マッシュルームは薄切りにし、スライスアーモンドはかるくいっておく。
②サラダ油とバターをフライパンに入れ、玉ねぎ、マッシュルームを炒め、ご飯を加えてパラパラになるまで炒める。
③②にピーマンとカニを加えて炒め、塩・こしょうで味をととのえる。スライスアーモンドを混ぜ合わせる。

滴翠苑 管理栄養士　高田恵美子

今月のことば 9

秋風にたなびく雲の絶（た）えまより
もれ出（い）づる月の影（かげ）のさやけき

【秋風にたなびく雲の切れ目からもれ出て来る月の光のなんと清々しいことだろう。】百人一首の中でも声を出して読みあげればそのまま意味がわかるという一首。百人一首79番歌

ご利用をお待ちしています

養護老人ホーム　滴翠苑
救護施設　慈翠館
特別養護老人ホーム　明翠苑
特別養護老人ホームユニット型　明翠苑
デイサービスセンター　華翠会館
明翠苑居宅介護支援センター

職員募集中　詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医療法人高木医院

TEKISUIKAI

社会福祉法人　滴翠会　http://tekisuikai.or.jp/